

2023年度 高度実践コース「緩和ケア」 ～ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラム～

【目的】

疾病を抱えた患者とその家族に対し、病期のあらゆる過程において、QOLの維持・向上を図る質の高い緩和ケアの必要性やエンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護実践を理解し、各病棟・外来でのケアモデルとなれる能力を養う。

【目標】

1. 緩和ケアの必要性について理解できる
2. エンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護について理解できる
3. 自部署の病棟・外来における緩和ケアやエンド・オブ・ライフ・ケアにおける問題について、自らが取り組む課題がわかり、行動目標が立てられる

【対象者】 * 自己研鑽として全プログラム2回に~~対面~~研修で参加できる方

- ・ 緩和ケアリンクナース委員の希望者（以前受講済みの方は対象外）
- ・ ラダーⅢ以上の看護師の希望者

（看護実践の場面においてチームリーダー的役割や責務を認識し遂行しており、自己の学習課題に向けた学習活動を展開でき、師長・師長代行の推薦がある方）

* 定員21名以上の募集があった場合は抽選とさせていただきます。

- ### 【注意事項】
- ・ 著作権、個人情報保護のため講義内容の録画は禁止です。
 - ・ 全プログラム2回の参加が必須となりますので各自にて勤務調整をお願いします。

【研修日程と内容】

月日：2023年10月28日(土)・11月25日(土) 全2回

時間：両日ともに8:30～17:00（休憩を含む）

場所：帝京大学病院 6階 大会議室

内容：対面研修（講義・グループワーク）

ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラムにそって開催

- 1) Module 1：エンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護
- 2) Module 2：痛みのマネジメント
- 3) Module 3：症状マネジメント
- 4) Module 4：エンド・オブ・ライフ・ケアにおける倫理的問題
- 5) Module 5：エンド・オブ・ライフ・ケアにおける文化への配慮
- 6) Module 6：コミュニケーション -患者の意思決定を支えるために-
- 7) Module 7：喪失・悲嘆・死別
- 8) Module 8：臨死期のケア
- 9) Module 9：高齢者のエンド・オブ・ライフ・ケア
- 10) Module 10：質の高いエンド・オブ・ライフ・ケアの達成（目標作成）
- 11) まとめ：アンケート記入 （修了書授与の条件：全モジュール参加すること）

* 各モジュール約60～90分、ケーススタディ（M2・3）、グループワーク（M6）

